

令和6年度事業計画案

特定非営利活動法人 日本皮革技術協会

1)皮革科学 Vol.70 1～2号 発行

1号 300部発行済み

皮革科学の電子化を行い、2号よりホームページ上での閲覧開始(予定)

2)令和6年度通常総会

日時:令和6年6月21日 東京文具共和会館 5階A室

3)理事会:(年間:2～3回開催予定)

第1回理事会

日時:令和6年6月 書類審議

第2回理事会

日時:令和6年12月 書類審議または東京で開催

4)環境対応革開発実用化事業報告会(第67回皮革研究発表会)の開催

日時:令和7年1月

場所:関西

5)既刊皮革化学・皮革科学の電子化

既刊の皮革化学・皮革科学掲載の論文、総説、解説等を電子化し、会員向けサイトで公開する。

6)ホームページの更新

ホームページにおいて、皮革科学の掲載記事閲覧できるように改修する。

7)経済産業省補助事業 環境対応革開発実用化事業

従来と同様、日本エコレザーに関連する事業を行うとともに、環境に配慮した製革技術及びジャパンレザーの開発の検討を行う。

①革の製造工程で発生する不適合要因の状況把握と対策

ア)6価クロムの発生状況及び抑制方法の検討

イ)新規規制物質(PFHxS)に関する試験方法の検討

②市販革製品の日本エコレザーへの適合性及びその他規制物質に関する調査

③日本エコレザー認定、サステナブル企業認証及び環境に配慮した製革技術の普及・啓発

ア)日本エコレザー、サステナブル企業認証普及への技術支援の実施

イ)日本エコレザーの普及啓発事業

ウ)環境に配慮した製革技術に関する技術支援

④皮革及び革製品の正しい情報を普及するための講習会開催

⑤環境に配慮した製革技術及びジャパンレザー開発の検討

ア)ビスフェノール規制対応革の開発

イ)豚ウェットブルーからの純白革の製造

ウ)海洋生物原皮を用いた素材革製造

第3号議案

- エ)高真空蒸留による皮革のにおい濃縮液の作成
- オ)環境対応革を用いた革製品の試作 等
- ⑥科学的知見に基づく皮革に関する正しい情報提供 Web、SNS など
- ⑦皮革のライフサイクルにおける廃棄物の削減に関する検討
 - ア)革廃棄物再利用による仕上げ膜剥離強度の向上
 - イ)アップサイクルやリメイク品の販売時の課題
- ⑧皮革産業における LCA によるカーボンフットプリントの算定支援
- ⑨皮革関連国際会議への参加(Web 参加を含む)
- ⑩報告会の開催及び成果報告書の作成